

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SOU NEXT伊佐		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 9日		～ R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数) 24名
○従業者評価実施期間	R8年 2月 9日		～ R8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 28日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	課題内容では児童、保護者からの声を取り入れSST、外出支援を徹底的に構築しています。	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な内容としては児童のやってみたいを必ず月に取り入れています。児童の中でも自分たちで考えてスタッフへアプローチしてくることで思いを言葉に変える環境も作ることで自信へも繋げています。 保護者からも地域で過ごす中での課題も相談としてあるのでその題材をSSTへ積極的に取り入れてながら地域生活へ根ざした活動も多く行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 固定化には絶対にならない工夫をしていきます。 普段できない課題を入れながら、児童、保護者様が成長を感じられるように家族支援含めて進めていきます。
2	高学年に向けた移行支援として提携した事業所へ移行が出来る環境がある	<ul style="list-style-type: none"> 高学年特化した事業所と連携しており、高学年に向けた支援の質を高めているので安心した移行が望めます。 今年も3名ほど移行として地域社会への参加で退所や新しい事業所への移行も進める事ができました。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様によっては継続して利用していきたい気持ちもあるのでそこに向けても安心できる質の高い支援の提供は継続していきます。 低学年もいる環境の中で自立度、意思決定、地域社会への参加を含めた支援を改めて検討していきます。
3	家族支援、相談援助といった早急な保護者対応が日々整っている環境が出来ている	<ul style="list-style-type: none"> 児童の日々の様子はしっかりと共有するように徹底しています。些細な事やその出来事の背景までしっかりと伝える事で保護者と一緒に成長を見ていく姿勢は全スタッフ感じています。 私たち事業所から質問し引き出しながら保護者や児童が悩んでいる事を把握しており、早急に対応できる課題はすぐ対応することで安心へつなげるように取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> より児童の成長、保護者の不安を引き出しながら対応していく環境をさらに構築していきます。 関係機関との連携もより構築しながらかわりを多く増やしていき、みんなで児童支援を支えられるように私たちが主体となり進めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会など開催されているのか把握が出来ていません	<ul style="list-style-type: none"> 課題の中では保護者参加として月の課題では入れています保護者様への周知がうまくいっていない現状があります。 午前中や土日など時間を多く取れる環境での保護者会は開催が難しい現状もあり課題として感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> より多く参加が出来るように保護者様へのアンケートを行いながら日時や時間帯などは声を出してもらい多くの参加が出来る環境を作ります。 児童の様子を直接見てもらえるように課題の工夫も一緒に行っていきます。
2	・事業所の内装が暗く児童や保護者からも声があがっている	<ul style="list-style-type: none"> 長年の劣化や老朽化に伴って事業所の中が暗い感じがあたり場所によっては工が必要な部分もあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 本社との連携を行っており5月以降には改装する予定でもあるので児童や保護者様が満足いく空間づくりも早く対応していきます。
3	・マニュアルや事故などの評価でばらつきがあったので周知方法などの保護者様への情報伝達について検討	<ul style="list-style-type: none"> 基本は電話、ラインにて周知していますがどうしてもマニュアル関係、安全管理といった配布などは行き届いていない現状が見られる。 何かあった時の流れなども周知はしているがどこまで届いているのかは改めてチェック対してが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 時期や会社での研修があった時は保護者に伝わりやすい内容に変えて周知をその都度出来るように検討していきたい。 緊急連絡先なども訓練毎に周知はしているが「している」と思い込みも大きいので周知方法の改善を早急に行っていきます。